



稲浜通信

~from Inahama Junior High School~

学校だより 第1号
千葉市立稲浜中学校
令和8年4月 発行

令和8年度 始業式の挨拶

校長 飯山 成利

皆さん、おはようございます。この4月より稲浜中学校の校長に着任しました、飯山成利です。今日、こうして皆さんと新しい一年のスタートを迎えられることを、とても嬉しく思います。

稲浜中学校には、長い歴史の中で大切にしてきた指針があります。校訓「自主・誠実・錬磨」。自分で考え、真心をもって人と向き合い、努力を積み重ねる姿勢を示しています。

そして学校教育目標、「豊かな心を持ち、自ら正しく判断し、行動できる生徒の育成」。これは、皆さんが社会の中で力強く生きていくための土台となるものです。

さらに本校のキーワード、「3つの『あい』」—挨拶・アイデア・愛情。明るい挨拶、新しい発想、そして思いやり。この3つが、皆さんの学校生活をより豊かにしてくれます。

これらは、稲浜中学校が大切にしてきた伝統であり、私も着任した校長として、皆さんと一緒に守り、さらに発展させていきたいと考えています。

「夢を持つこと、挑戦すること」の2つです。

夢を持ってください。

夢は、未来への“灯り”です。大きくなくていいんです。

「やってみたい」「できるようになりたい」

その小さな灯りが、皆さんを前へ前へと導いてくれます。

挑戦してください。

挑戦とは、特別な人だけがするものではありません。挑戦とは、昨日の自分より、ほんの少しだけ前に進むことです。

勇気を出して挨拶してみる。苦手な問題に一間だけ挑んでみる。新しい友達に声をかけてみる。

その一歩が、皆さんを確実に変えていきます。そして挑戦には、失敗がつきものです。でも、覚えていてください。

失敗は、挑戦した人にしか訪れない“勲章”です。失敗を恐れず、前へ進む人こそ、本当に強い人です。

私は、今年度から着任した校長として、皆さん一人ひとりの夢を応援します。皆さんの挑戦を、全力で支えます。

「稲浜中学校で学べてよかった」そう心から思える一年を、皆さんと一緒につくっていきましょう。

どうぞよろしくお祈りします。

R8 始業式・着任式がありました！

4月8日(水)に着任式と前期始業式が行われました。着任式では、新しく9名の先生方が着任されました。

その後、各学年の生徒を代表して2年生と3年生の代表生徒が新学年に向けた抱負を語ってくれました。心機一転。新しい目標に向かって頑張りましょう！



【先輩として「後輩のよき手本になる」という強い気持ちが伝わりました。】



【最高学年として、最後の中学校生活への思いをスピーチしてくれました。】

【生命（いのち）の安全教育月間について】

千葉市は、子どもたちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないための教育や啓発の充実を進めています。毎年4月を「生命（いのち）の安全教育月間」として、子どもたちに自分や相手を尊重し大事にすること、一人一人が大切な存在であることなどを伝えています。



子どもにここサポートについて

千葉市教育委員会では、学校におけるいじめや体罰、性的ないやがらせ、家庭内での虐待などの問題に対応するために、千葉市の小学校・中学校・中等教育学校・特別支援学校・高等学校の児童生徒に「子どもにここサポート」の手紙相談の用紙(切手不要)を配布し、子どもをめぐる様々な問題の解決に取り組んでいます。相談用紙は年4回(4月、7月、10月、12月)学校を通して配布しています。また、児童生徒がいつでも相談できるように学校の所定の場所や千葉市の公民館にも置いてあります。千葉市教育委員会のホームページから相談用紙をダウンロードすることもできます。なお、児童生徒からの電話での相談も受け付けています。本事業についてお子様にご紹介ください。

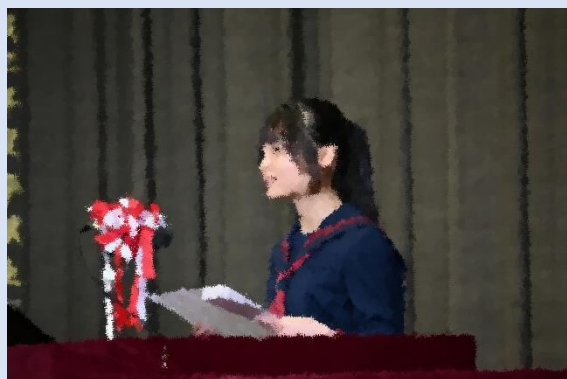
稲浜中のゆるキャラについて



稲浜中学校には「イナハ・マルコポーロ」と「イナハ・たまごポーロ」というゆるキャラがいます。2人はとても仲良しです。稲浜中学校のいろいろな場所にいるので、ぜひ見つけてみてください！

令和8年度 第45回 入学式 ご入学おめでとうございます！

4月9日(木)に45回目の入学式が行われました。今年度の新1年生は125名です。緊張した面持ちの生徒が多いましたが、担任の呼名に大きな声で返事ができていました。これからの中学校生活、一緒に頑張っていきましょう！



稲浜中ちょっとメモ

授業参観では多くの保護者の方にお越しいただき、誠にありがとうございました。教室での授業をご覧だけの方の中にはお気づきになった方もいらっしゃるかもしれませんが、稲浜中の各教室の前面はわざと掲示物を少なくしています。

これは、合理的配慮の一つで、視覚情報の処理が苦手な生徒のために、授業中に見る黒板周りの情報量を減らして、生徒が集中しやすくするという取組のためです。

学校の設備など大掛かりなものはなかなかすぐには変えることが困難ですが、先生方の力で少しずついろいろな対応をしていけるよう工夫をしています。

次回は体育祭の様子などをお伝えします。
To be continued.....